

環境経済・政策学（6）

1. 市場的手法（MBIs）：排出課徴金（Pollution Charge）

市場的手法：排出課徴金（ピグー税）

ピグー税と消費者負担・生産者負担：生産者負担/消費者負担 = ed/es

ピグー税の効率性：排出課徴金と限界削減費用の均等化：静学的効率性

ピグー税と取引費用（Transaction Cost）

ピグー税とボーモル・オーツ税

2. 市場的手法(MBIs)：排出権取引制度（Pollution Rights Trading）

（1）外部不経済の内部化：所有権アプローチ（環境財（自由財）に所有権を設定する）

制度の仕組み：Cap and Trade

排出権の決定方式

排出権の配分（初期配分方式）

- ・バンキング（次期への繰越）、ボロイング(次期から借入れ)、認証、
- ・モニタリング、罰則（罰金）

（2）京都議定書（1997）と排出権取引制度（ET、JI、CDM）

日本の排出権取引制度

EUの排出権取引制度（EU-ETS）、世界の動き

3. 日程

第1部 環境政策の基本的類型と環境問題

1. イントロダクション（環境問題と環境政策：大気汚染対策） 4/06
2. 環境政策の類型：直接規制 4/13、4/20
3. 環境政策の類型：市場的手法 4/27、5/11、5/18
4. 環境政策の類型：自主的手法 5/25
5. 環境問題と環境政策：地球環境問題 6/01

第2部 環境政策の評価

6. 費用便益分析 6/08、6/15
7. 環境の経済的評価 6/22（休講予定？）、6/29
8. 環境政策の評価基準と評価方法 7/06、7/13

第3部 まとめ

9. まとめ・試験 7/20、7/27(補講予定?)